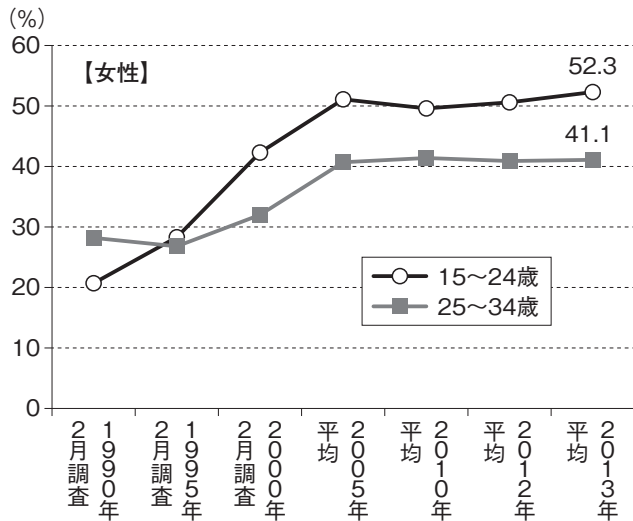
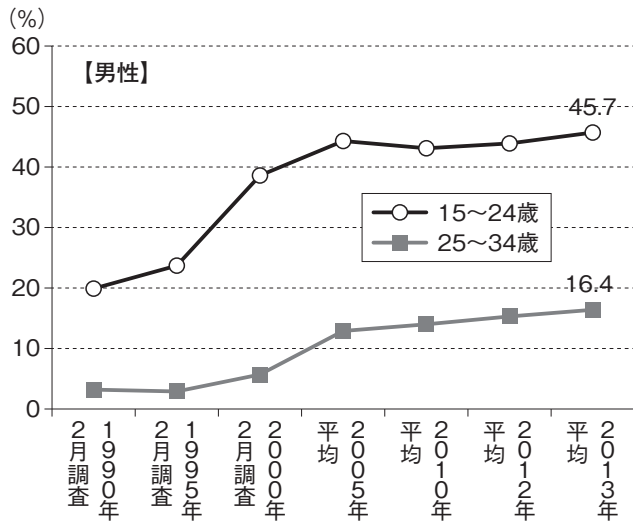


若者に光をあてる制度改革を進めます

若年労働者の非正規雇用比率の推移



出典：総務省「労働力調査詳細集計」および「労働力調査特別調査」

内閣府の調査では、将来に希望の持てない若者が約4割と他の先進国を大きく上回っています。『就職氷河期』の1992年以降の若者達は、様々なセーフティネットがやせ細った社会に「自己責任」で放り出されました。安倍政権が進めようとする「生涯ハケン」や「残業代ゼロ」の労働法制、消費税増税、子育て支援の薄い少子化対策、教育や医療の格差拡大、社会保障の切り捨て、原発事故のツケ丸投げ、そして「戦争できる国」づくりが、若者の未来像をさらに暗いものにしていきます。

少子高齢化と若者の投票率が低いために「シルバー・デモクラシー」が進んでいます。若者世代が社会に参加して力を発揮できる環境をつくらなければ、世代間の対立をなおり共倒れすることにもなりかねません。社民党は、若者の問題を社会全体の問題と捉えなおし、若者に光をあてた制度に転

換することが、日本の未来を切り開いていくと考えています。ブランク企業の根絶、奨学金の拡充、住宅や子育てなどの生活支援、18歳選挙権の実現など、若者を守り支える制度の充実をめざすとともに、地域での社会参画を支援します。

若者を一括りにして「自立」を強要するのはNGです。社民党は、生まれ育つ環境で敷かれた競争社会のレールを剥がし、人生前半の支援策を拡充して、多様な生き方や価値観を尊重した、若者が「生きやすい」社会をめざします。

「がんばれ社民党」
カンパのお願い

郵便振替00130-9-463037
 口座名「がんばれ社民党」
<http://www5.sdp.or.jp>

THE SHAKAI SHINPO

社会新報

発行所 社会民主党全国連合機関紙宣伝局 週刊(水曜日発行)
〒100-0014 東京都千代田区永田町2-4-3 電話代表 03(3592)7515 振替 00140-1-3203 永田町ビル7階

2015年春季 政策号外